

令和4年度 研究主題

「新しい時代に求められる資質・能力の育成 ～教科等横断的な「深い学び」を通して～」

情報活用能力の育成

国語

自分の目的に合わせて、複数の情報を整理・統合し、自分の伝えたい情報として表現することができる。



様々な情報を集めたり、資料を引用したりして、根拠を明確にしながらプレゼン資料やガイドブックを作成する活動

数学

他の意見や既存のデータを批判的に考察し、複数の考えを比較したり、分類したりすることで新しい考えをもつことができる。



解決の過程や結果を振り返って考察したり、数学的な表現を用いて、筋道立てて説明し伝え合う活動

社会

得た情報を既習の知識と結び付け、問題を解決することができる。



iPad を活用し、事象について調べたり、全体で共有し、話し合い、解決策を考えたりする活動

理科

実験や観察の結果から、自然界の規則性をみいだすことができる。



実験や観察の結果を表やグラフにまとめ、比較・分類し、考察する活動

英語

表やグラフから必要な情報を読み取り、言語活動に活用したり、整理した情報をもとに交流し、考えを深めたりすることができる。



既習の英語を使って情報を交換し、それをもとに表や図を作ったり、表や図をもとに英語で情報を交換する活動

音楽

情報通信ネットワーク上の言葉が示す事柄を、実際の演奏（自分の演奏や他人の映像を含む）に当てはめることができる。



身近にない楽器の演奏方法や音色を情報通信ネットワーク上で探し、視聴する活動

保健

体力テストの結果から自分なりの課題を見つけ、課題に合わせた運動の情報を収集することができる。



自分の体力的な課題を見つけ、それに向けた運動プログラムを考える活動

美術

写真、絵、文字等多様な手段を用いて相手に分かりやすく伝えたり、アイデアを生み出す手立てとして情報を活用することができる。



自分に必要な情報を選択し、活用しながらアイデアを構築したり、形や色を効果的に使い、制作を行ったりする活動

技術・家庭

生活や社会の中から問題を見だし、課題を設定し、解決に向けて手立てを工夫し、実践することができる。



課題に対して、制約条件を加味しながら計画を立て、製作・制作・調理・実践する活動

特別支援

情報を正しく理解し自分の考えをもったり、相手に合わせて表現方法を選択して分かりやすく表現したりすることができる。



- ・情報を統合して表現する活動
- ・対話的なやりとりから共に学び合う活動
- ・ICTを使って正しい情報を選択して説明を伝える活動
- ・マッピングの作成等、自分の考えを整理して伝える活動
- ・他者の考えを聞き、自分と他者の良い所を選択してまとめる活動
- ・自分の考えや意見をもち、相手に分かりやすく発表する活動

